

医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願ひ

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	サルコペニアと慢性呼吸器疾患の関わり
研究責任者	浜松医科大学 医学部 内科学第二講座 須田隆文
研究実施体制	研究責任施設： 浜松医科大学 医学部 内科学第二講座 須田 隆文 共同研究施設： 国立病院機構天竜病院 副院長 白井 正浩 聖隷三方原病院 呼吸器科 部長 横村 光司 聖隷浜松病院 呼吸器科 部長 橋本 大
研究期間	承認後 ～ 2022 年 12 月
対象者	2000 年 1 月～2017 年 12 月までに慢性呼吸器疾患のため胸部 CT を施行された方 200 名
研究の意義・目的	サルコペニア(sarcopenia)は、進行性及び全身性の骨格筋量及び骨格筋力の低下を特徴とする症候群です。サルコペニアは身体活動性の低下をまねくことから、日常生活を大きく制約する原因となります。そのため、悪性疾患ではサルコペニアの進行は疾患の進行及び予後に影響することが明らかになってきました。一方で慢性呼吸器疾患におけるサルコペニアの意義は明らかではありません。このため本研究では、サルコペニアと慢性呼吸器疾患の関わりを調査します。
研究の方法	研究デザイン 多施設共同観察研究 方法 画像解析ソフト(vincent®)を用いて筋肉量(脊柱起立筋など)、内臓脂肪、皮下脂肪を定量評価する。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 呼吸器内科 (氏名) 河野 雅人 TEL:053-474-2222(代表) 呼吸器内科外来 9:00～17:00 平日